令和3年度の目標及びその達成に向けた活動の点検・評価

都 道 府 県 名: 高知県

農業委員会名: 仁淀川町農業委員会

Ⅰ 農業委員会の状況(令和4年3月31日現在)

1 農業の概要

単位:ha

		1				7.1
	田	畑	普通畑	樹園地	牧草畑	計
耕地面積	44	379				423
経営耕地面積	6	77	23	54	0	83
遊休農地面積	25	130				155
農地台帳面積	64	773	773			837

- ※1 耕地面積は、耕地及び作付面積統計における耕地面積を記入
- ※2 経営耕地面積は、農林業センサスに基づいて記入
- ※3 遊休農地面積は、農地法第30条第1項の規定による農地の利用状況調査により把握した第32条第1項 第1号又は第2号のいずれかに該当する農地の総面積を記入

	農家数(戸)
総農家数	569
自給的農家数	458
販売農家数	111
主業農家数	14
準主業農家数	8
副業的農家数	93
※ 農林業センサスに	基づいて記入

	農業者数(人)
農業就業者数	166
女性	69
40代以下	4

※ 農林業センサスに基づいて記入。

	経営数(経営)
認定農業者	17
基本構想水準到達者	16
認定新規就農者	0
農業参入法人	5
集落営農経営	2
特定農業団体	0
集落営農組織	2

※農業委員会調べ

2 農業委員会の現在の体制

旧制度に基づく農業委員会

任期満了年月日 H 年 月 日

		選挙	委員			選任委員			合計
		定数	実数	農協推薦	共済推薦	土地改良推薦	議会推薦	計	
農業	委員数								
	認定農業者	_							
	女性	_							
	40代以下								

新制度に基づく農業委員会

任期満了年月日 R 6年 1月31日

		農業委	員
		定数	実数
農業委員数		14	14
	認定農業者		3
	認定農業者に準ずる者		1
	女性		1
	40代以下		1
	中立委員	_	2

	定数	実数	地区数
農地利用最適化推進委員	7	7	99

^{*}現在の体制を記載することとし、年度途中で切り替わった場合はいずれも記載

Ⅱ 担い手への農地の利用集積・集約化

1 現状及び課題

現	뀨	管内の農地面積	これまでの集積面積	集積率
(令和2年	3月現在)	472ha	60. 1ha	12.62%
課	題	中心となる担い手の減少及 で、まず担い手確保が急務と	び高齢化により、集積の需要なる。	自体が少なくなっているの

- ※1 管内の農地面積は、活動計画に記載した耕地及び作付面積統計における耕地面積を記入
- ※2 これまでの集積面積は、活動計画に記載した担い手(認定農業者及び農業委員会法施行規則第10条で 定める者)へ利用集積されている農地の総面積を記入

2 令和2年度の目標及び実績

集積目標 ①	標 ① 集積実績 ② (うち、新規実績)		達成状況(②/①×100)
61.1ha	60.1ha	0ha	98.36%

- ※1 集積目標は、活動計画に記載した集積面積を記入
- ※2 集積実績は、年度末時点で担い手へ利用集積されている農地の総面積を記入
- ※3 新規実績は、集積実績のうち1年間に新規集積面積(非担い手が自作又は利用していた農地のうち、 担い手に対して権利の設定・移転がされた農地)をどの程度増加させたかを記入

3 目標の達成に向けた活動

活動計画	円滑な権利移動ができるよう、広報誌やリーフレット等を活用し、農業経営基盤促進 法による利用権設定の制度等の周知を図るとともに、農地情報の提供に努める。
活動実績	円滑な権利移動ができるよう、広報誌やリーフレット等を活用し、農業経営基盤促進 法による利用権設定の制度等の周知を図るとともに、農地情報の提供に努めた。

※ 活動実績は、目標の達成のために何月に何日何を行ったのか等詳細かつ具体的に記入

4 目標及び活動に対する評価

目標に対する評価	妥当と考える。
活動に対する評価	妥当と考える。

Ⅲ 新たに農業経営を営もうとする者の参入促進

1 現状及び課題

		30年度新規参入者数	元年度新規参入者数	2年度新規参入者数
新規参入の状況		0経営体	0経営体	0経営体
		30年度新規参入者 が取得した農地面積	元年度新規参入者 が取得した農地面積	2年度新規参入者 が取得した農地面積
		ha	ha	ha
課題		圃場整備が出来ていない くく、積極的な新規参入者		具体的な経営モデルを示しに

^{※1} 新規参入者数は、活動計画に記載した過去3年の農地の権利移動を伴う新たな新規参入者数を 記入し、法人雇用や親元就農は含まない。

2 令和3年度の目標及び実績

参入目標①	参入実績②	達成状況(②/①×100)
1経営体	2経営体	200%
参入目標面積③	参入実績面積④	達成状況(④/③×100)
0.1ha	0ha	0%

- ※1 参入目標及び参入目標面積は、活動計画に記載した参入者数及び農地面積を記入
- ※2 参入実績は、1年間に新たに参入した新規参入者数を記入
- ※3 参入実績面積は、上記で記入した経営体が取得した農地面積の合計を記入

3 目標の達成に向けた活動

活動計画	県普及所、JA,農業委員会等関係機関と情報交換を行い、対象者を掘り出し、関係機関と連携して個別に勧誘していく。
活動実績	県普及所、JA,農業委員会等関係機関と情報交換を行い、対象者を掘り出し、関係機関と連携して個別に勧誘した。

[※] 活動実績は、目標の達成のために、何月に何日何を行ったのか等詳細かつ具体的に記入

4 目標及び活動に対する評価

目標に対する評価	妥当と考える。
活動に対する評価	妥当と考える。

^{※2} 新規参入者が取得した農地面積は、上段で記入した経営体が取得した農地面積の合計を記入

IV 遊休農地に関する措置に関する評価

1 現状及び課題

現	管内の農地面積(A)	遊休農地面積(B)	割合(B/A×100)
(令和4年3月現在)	472ha	142.3ha	30.14%
	地域全体の高齢化・後継者で、今後、少しでも再利用のでていく。	不足により、今後の耕作放棄 可能性はないか個々に再検討	

- ※1 管内の農地面積は、活動計画に記載した耕地及び作付面積統計における耕地面積と 農地法第30条第1項の規定による農地の利用状況調査により把握した同法第32条第1項第1号 の遊休農地の合計面積を記入
- ※2 遊休農地面積は、活動計画に記載した農地法第30条第1項の規定による農地の利用状況調査により 把握した第32条第1項第1号又は第2号のいずれかに該当する農地の総面積を記入

2 令和3年度の目標及び実績

解消目標①	解消実績②	達成状況(②/①×100)
1ha	0ha	0%

- ※1 解消目標は、活動計画に記載した解消面積を記入
- ※2 解消実績は、当該年度末時点の遊休農地の解消面積を記入

3 2の目標の達成に向けた活動

<u>J</u>									
	措置の内容	調査員数(実数)	調査実施時期	調査結果取りまとめ時期					
	農地の利用状況	25人	5月~11月	11月~1月					
活動	調査	調査方法 事務局が作成した図面をもとに、担当地区農業委員が、地区長等立会により現地調査を実施。							
計画	農地の利用意向 調査	調査実施時期:5月~11/	過查実施時期:5月~11月						
	その他の活動								
	農地の利用状況 調査	調査員数(実数)	調査実施時期	調査結果取りまとめ時期					
活		24人	6月~12月	1月~2月					
		6月~12月	調査結果取りまとめ時期	1月~2月					
動	農地の利用意向 調査	第32条第1項第1号	第32条第1項第2号	第33条					
実績		調査数:466筆	調査数:5318筆	調査数:筆					
禎		調査面積:12.8ha	調査面積:129.5ha	調査面積:330ha					
	その他の活動		-						

4 目標及び活動に対する評価

目標に対する評価	妥当と考える。
活動に対する評価	妥当と考える。

V 違反転用への適正な対応

1 現状及び課題

現	状	管内の農地面積(A)	違反転用面積(B)
(令和4年)	V •	472ha	0ha
課			りに厳しいので集落周辺地域から実施することに いく農地については、農地から除いていくなどの

- ※ 管内の農地面積は、活動計画に記載した耕地及び作付面積統計における耕地面積を記入 ※ 違反転用面積は、活動計画に記載した管内で農地法第4条第1項又は第5条第1項の規定等に違反して 転用されている農地の総面積を記入

2 令和3年度実績

実 績①	増減(B-①)	実 績①	
0h	a Oha	0ha	

※ 実績は、年度末時点の違反転用面積を記入

3 活動計画・実績及び評価

活動計画	違反転用については、農業者等への周知に努めるとともに、農地パトロールを徹底する。
活動実績	違反転用の発生防止に向け、農業者等への周知に努めるとともに、農地パトロールの実施を行った。
活動に対する評価	妥当である。

※ 活動実績は、違反転用の解消や早期発見・未然防止のために何月に何日何を行ったのか等 詳細かつ具体的に記入

VI 農地法等によりその権限に属された事務に関する点検

1 農地法第3条に基づく許可事務

(1年間の処理件数: 40件、うち許可 40件及び不許可 0件)

点検項目		具体的な内容					
事実関係の確認		実施状況		申請書類の内容をシステムで確認。			
尹天渕(ボック	1/住前心	是正措置					
総会等での審議		実施状況		出席委員全	員の多	数決で審議。	
心云寺(の)	台 哦	是正措置					
		実施状況	申請者へ総会等での指摘や許可条件等を説明 した件数		0件		
申請者への審認 の通知	議結果	天 旭扒仉	不許可処分の理由の詳細を説明した件数 0		0件		
		是正措置					
空業灶甲竿 の	つい主	実施状況	申請者	た許可書発行後、	議事録	を町ホームページに	掲載。
審議結果等の公表		是正措置					
集		施状況	標準処理期間	申請書受理から	28日	処理期間(平均)	28日
処理期間	是正措置						

2 農地転用に関する事務 (意見を付して知事への送付)

(1年間の処理件数: 1件)

点検項目		具体的な内容				
事実関係の確認		実施状況	申請書類の内容をシステムで確認。			
		是正措置				
総会等での	宏 達	実施状況		出席委員全員の多	数決で審議。	
松云寺(0)		是正措置				
)小主	実施状況	意見を付して	県担当課に書類を送付し	議事録を町ホームペー	ージへ掲載。
審議結果等の公表		是正措置				
		施状況	標準処理期間	申請書受理から 日	処理期間(平均)	目
処理期間	是	正措置				

3 農地所有適格法人からの報告への対応

点検項目	実施状況					
農地所有適格法人からの報告について	管内の農地所有適格法人数					1法人
		うち	ち報告書提出農地所有適格法人数			1法人
		うち	うち報告書の督促を行った農地所有適格法人数			0法人
			うち督促後に報告書を提出した農地所有適格法人数			0法人
			うち報告書を提出しなかった農地所有適格法人		0法人	
			提出しなかった理由	由		
			対応方針			
農地所有適格法人の状況について	農地所有適格法人の要件を欠くおそれがあるため農業委員会 が必要な措置をとるべきことを勧告した農地所有適格法人数 0法人					0法人
			対応状況			

4 情報の提供等

点検項目		具体的な内容				
賃借料情報の調査・ 提供	実施状況	調査対象賃貸借件数	件	公表時期 令和 年	月	
		情報の提供方法:				
	是正措置					
農地の権利移動等の 状況把握	実施状況	調査対象権利移動等件数	件	取りまとめ時期 令和 年	月	
		情報の提供方法:事務局の台帳の閲覧により提供する。				
	是正措置					
農地台帳の整備	実施状況	整備対象農地面積			472ha	
		データ更新:農地法の許可、相続等の届出等、随時更新している。				
		公表:事務局の台帳の閲覧により提供する。				
	是正措置					

※その他の事務

上記ⅡからVIに掲げる事務以外の事務について、次年度の目標及びその達成に向けた活動計画を作成する場合には、それぞれの事務ごとに、上記様式に準じて取りまとめること。

Ⅶ 地域農業者等からの主な要望・意見及び対処内容

	農地利用最適化等に関する事務	〈要望・意見〉 特になし。 〈対処内容〉				
	農地法等によりその権限に属され た事務	〈要望·意見〉 特になし。 〈対処内容〉				
※ II~VIの事務について、活動を通じて地域の農業者等から寄せられた主な意見及び対処方針について記載 「本稿」 「本稿」 「本稿」						
2	2 農地等利用最適化推進施策意見の提出件数	の改善についての意見の提出 0件				
3	提出先及び提出した 意見の概要 活動計画の点検・評価の公え	長 その他の方法で公表して い る				